

# TSUNAGU



北三瓶の花車

毎年9月になると花車の準備が始まります。子どもたちは約500個の花を折ります。

今年も山口花車と北三瓶放課後子ども教室が協力し、立派に奉納できました。

地域の応援、祭り世話人の皆さんのおかげで子どもたちがいきいきと活動しています。

## 『社会に開かれた教育課程の実現』に向けて

大田市教育委員会社会教育課では、放課後子ども教室推進事業や地域学校協働本部事業、家庭教育支援事業などを通して、学校と家庭、地域の力を結集し、地域総がかりで子どもを育てる環境整備を進めています。また、学校を核とした地域づくり(やりがい、生きがいにより地域住民の笑顔や元気があふれる地域づくり)をめざしています。リーフレット「TSUNAGU」では、地域と学校、人と人、地域の活動をつなぐ取り組みを紹介しています。

## 専任コーディネーターの活動紹介

地域学校協働本部事業において、大田市教育委員会より各小・中学校に委嘱された地域学校協働活動推進員(大田市は「専任コーディネーター」と呼びます)は、学校と地域の連携・協働の推進にあたって、両者をつなぐ(TSUNAGU)重要な役割を果たしています。

各中学校区および三瓶地区の各小・中学校に所属する、26名の専任コーディネーターのうち3名の活動を紹介します。子どもたちの確かな成長を支えるため、これからも皆様のご協力のほど、よろしくお願いします。

### 大田西中学校区



仁摩小専任コーディネーター <sup>かとう たえ</sup>加藤 多恵さん

今年度より仁摩小学校の専任コーディネーターを引き受けることになり、自分に務まるか不安でしたが、まちづくりセンターの職員さんたちに助けをいただきなんとか10か月が過ぎようとしています。交通安全教室や琴ヶ浜学習、まち探検やスケッチ会等、様々な行事のボランティアを快く引き受けてくださる地域の方に感謝しながら活動とともに参加しました。仁摩の子どもたちと地域をつなげることができたらと思っています。



地域の方と一緒に登った龍岩と山頂からの景色

### 第一中学校区



川合小専任コーディネーター <sup>みたんだ はじめ</sup>三反田 肇さん

川合小学校では、地域と密接な連携を図りふるさと教育が積極的に推進されています。クラブ活動でも、池田・小屋原田植え囃子保存会の協力を得て、田植え囃子クラブがあります。今年も、児童は熱心に田植え囃子の練習に取り組み、物部神社の御田植祭(おたうえさい)やクラブ活動報告会で披露しました。地域の人とのふれあいを通して伝統芸能を学ぶことにより、豊かな心を育てていきたいと思っています。



田植え囃子の練習の様子

### 第三中学校区



高山小専任コーディネーター <sup>ひなた ななこ</sup>日向 奈七子さん

私は、高山小学校の専任コーディネーターとして活動に携わっています。高山小学校は学校林(みどりの道)があるとても素敵な学校です。米作り体験では、たくさんの地域の方が子どもたちと一緒に活動しました。普段学校へ行くことがない地域の方からは子どもたちと一緒に活動できてとても楽しかったと笑顔で言っただき嬉しかったです。今後も地域と学校を結ぶ活動をしていきたいと思っています。



地域の方と一緒にいる米作り体験の様子

## ふるさと教育に関わる教職員研修を実施しました。

市内の小・中学校では、大田市の「ひと・もの・こと」を知り、地域資源を活かした体験活動を通してふるさとへの愛着や誇りを育む「ふるさと教育」を推進しています。今年度から、大田市独自の魅力をもったふるさと教育を展開するため、全ての小・中学校で日本遺産の視点を取り入れ、地域にある日本遺産の構成文化財や、日本遺産の意義、価値に触れる学習を進めています。実際に授業をされる先生方に、地域にある構成文化財や日本遺産のストーリーについて理解を深めてもらうため、中学校区(三瓶は三瓶地区)ごとに地域を巡る研修を4つの地域で実施しました。地域の方やまちづくりセンター、社会教育施設の方に講師としてお世話になり、さまざまな体験やフィールドワークを通してそれぞれの地域の魅力や特色について理解を深めました。



在来種の三瓶そば打ち体験と試食



三瓶山麓の水源地の視察の様子



福光石の利用の歴史と成りたちを知る



ホットケーキミックスの噴火実験で  
火山の働きを学ぶ



校区について学んだことを  
マインドマップで整理する



グリーンタフを観察し、  
その広がりを知る



谷も丘も飲み込んだ太古の火砕流の  
証拠を地層から探す



珪化木と周辺の地層を観察する



波根湖の歴史と掛戸の  
景観の成り立ちを知る

大田市教育委員会社会教育課では、学校や地域で行われるふるさと教育充実のため、これからも研修の機会を提供していきたいと考えています。市内の各地域には、これ以外にもさまざまな文化財が大切に受け継がれてきています。子どもたちの学びをきっかけとして、学校と地域、団体がつながり、豊かな自然環境や特色のある歴史、文化を守り、活用していけるよう、これからも皆様ご協力のほど、よろしく申し上げます。

# 子育てに関するワークショップを しませんか？

大田市教育委員会社会教育課では、島根県が開発した子育てに関するワークショップ・プログラムをもとに、親としての役割や子どもとのかかわり方についての気づきを促し、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子育て世代を応援・支援するための参加型学習プログラムを提供しています。研修会・講座やPTA活動等へ、大田市で登録したファシリテーター（進行役）を派遣します。

## □プログラム1

### 1 親としての心構え

- ① 新米ママ・パパへのメッセージ
- ② あなたならどうする？
- ③ 子どもに示したい大人のふるまい
- ④ 素晴らしき思春期

### 2 親子のコミュニケーション

- ① 聞く耳ってどんな耳？
- ② 子どもに伝えるのって難しい！
- ③ 私のほめ方・しかり方
- ④ 心に響く伝え方

### 3 生活リズム

- ① 目指せ！早寝・早起き・朝ご飯
- ② 朝食は目覚めのスイッチ

### 4 しつけとルール

- ① 親のしつけは子どもへの大切な贈り物
- ② 我が家のルールづくり大作戦！
- ③ しかる基準は？



ご相談内容に応じてアレンジすることが可能です。  
人数・時間・内容など、お気軽にご相談ください♪

- ④ 誰が決めるの？
- ⑤ 子どもにとってのお手伝い
- ⑥ 子どもに本当に必要ですか？
- ⑦ 家庭学習の習慣をつけるために
- ⑧ ケータイ・インターネットとのつきあい方

### 5 安全と健康

- ① 身近なところに危険がいっぱい
- ② 危険個所を考えよう
- ③ 食生活を見直そう

### 6 遊びと体験

- ① あそびのススメ
- ② 子どもにさせたい体験は？

### 7 個性と夢

- ① もし、子どもが〇〇で育ったら
- ② こんな子どもに育てほしい
- ③ わが子のPR～短所も長所～

## 大田 JO いんつ♪です！

中高生地域貢献活動グループ大田JO いんつ♪は2013年に結成し、今年で13年目を迎えました。楽しく(JOY)×つながる(JOINT)をテーマに様々な地域活動に参加しています。イベント出展での創作活動、体験活動の提供を中心に、毎月実施する定例ミーティングの中でどんなことをするのかを話し合い、メンバー全員でアイデアを出し合って作り上げていきます。

令和7年度は以下の活動を行いました。

- ・スキルアップ研修(国立三瓶青少年交流の家)
- ・ペットボトルピザ生地作りの指導(久利まちづくりセンター事業内)
- ・お化け屋敷(天領さん)
- ・ブックカバーづくり(図書館まつり)
- ・綿菓子づくり(教育フェスタ)
- ・JO いんつ♪お楽しみ会(長久まちづくりセンター)
- ・はとぼっば総菜パン、菓子パン等新メニュー考案(やまぼとまつり)
- ・缶バッジ、風船スクイズづくり(やまぼとまつり)
- ・創作体験提供(中日つあん・ふらっとほーむブース)(地域が主役～魅せろ、大田っ子の情熱～)など



ペットボトルピザづくりの指導

新メンバーを随時募集中です。興味のある方はぜひお問い合わせください。

担当:大田未来結びコーディネーター 小谷・福島 0854-82-7112

結集！しまねの子育て協働プロジェクト

発行:令和8年3月 大田市教育委員会教育部社会教育課 Tel. 0854-83-8126(直通) TSUNAGU